

平成15年 6月18日

報道機関 各位

広島大学長 牟田 泰三
(公印省略)

「広島大学大学院生の研究環境に関するアンケート調査結果の概要」送付について

拝啓 梅雨の候、貴社ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
平素は本学の学生指導にご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
さて、昨年7月に実施しました、標記アンケート調査につきまして、別添のとおり結果
を取りまとめましたので、参考として送付いたします。
今後も、ご指導ご支援賜りますようよろしくお願いいたします。

敬具

【お問い合わせ先】
学生課専門職員 松本
TEL: (0824) 24-6143
(ダイヤルイン)

[発信枚数; A4版 2枚(本票含む)]

[資料12](#)

報告事項 12. 「大学院生の研究環境に関するアンケート調査結果の概要」について

報告者 神谷学長補佐

報告内容

- 1 平成14年7月9日部局長会議で報告したところに従い、大学院生の研究環境に関するアンケート調査を、7月31日締め切りで7月10日に全院生個人宛に調査票を郵送し、実施した。
- 2 調査は、全院生4,278名を対象に実施。1,581名から回収(男性969名,女性598名),回収率37.0%,(男性32.1%,女性47.6%)であった。
- 3 調査結果は別添の報告書「大学院生の研究環境に関するアンケート調査結果の概要」とおりである。この報告書では、寄せられた回答を男女別のみならず、研究科別でも集計しているため、今後の研究科の運営にあたって、十分にご留意いただきたい。
- 4 ハラスメントには各部局の相談員及び専門相談員による相談体制で対応してきたが、今後は、さらに充実した全学的な対策が必要と考えられるので、関係機関(者)と相談しながら対策を講じていくこととする。
なお、「報告書」は全院生及び教官に配布するほか、報道機関にも公表する予定である。